

お詫びと訂正

本書「有名中学入試問題集 男子校・共学校編（2025年度用）」で誤りがございました。ご購入くださいました皆様には深くお詫び申し上げますとともに、下記のように訂正させていただきます。

◎開成中学校 — 解説解答 男子校編 男子校9ページ・10ページ

*理科 2 問1の解答を下記のように訂正させていただきます。

(誤) 昔…イ, 現在…エ → (正) 昔…ウ, 現在…エ

*理科 2 問1の解説を下記のように訂正させていただきます。

(正) 日本で明治5年まで使われていた昔の暦を太陰太陽暦たいいんたいようれきといい、会話文にあるように、新月から次の新月までの日数を1ヶ月とし、大の月（1ヶ月が30日）と小の月（1ヶ月が29日）を組み合わせる1年を12ヶ月としていたが、1年の長さが太陽の動きとずれてくると、調整のためにうるう月を入れていた。一方、明治6年から現在まで日本で使われている暦は、太陽暦で、地球が太陽のまわりを1周する日数（約365.242日）に近い365日を1年の日数にしている。なお、1ヶ月の長さは、昔からのヨーロッパでの慣習から28日、30日、31日とされている。

(株) 声の教育社 編集部